

第15号  
平成29年  
4月15日発行

# 明大校友会西東京だより



## 第13回(平成29年度)総会・懇親会のご案内

美しい花々の時節となりました。校友の皆様、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて既に郵送した案内状の通り、平成29年度総会並びに懇親会を下記の通り開催致します。皆様、奮ってご出席賜りますようお願い申し上げます。

明治大学校友会西東京市地域支部  
支部長 水井高志

開催日時： 平成29年5月20日(土)：午後3時より

場 所： 西東京市民会館

西東京市田無町4-15-11 Tel. 042(463)5381

田無駅北口より徒歩8分 シチズン時計の斜め向かい

総 会： 午後3時～同3時45分 3階 大会議室

懇親会： 午後4時～同6時 5階 多目的室・松

- \* 懇親会には小中学生、高校生を含め、ご家族揃って参加頂けます。
- \* カラオケ同好会主催の二次会「カラオケ会」は、懇親会終了後に開催致します。

懇親会費： 4,000円

- \* 当日、年会費3,000円を併せてお支払い頂ければ幸甚に存じます。

## ♪ 第二回カラオケ同好会のご案内 ♪

明治大学校友会西東京市地域支部カラオケ同好会が主催する第二回カラオケ同好会を開催します。校友会員の友人等、会員以外の方でも歌が好きな方は奮ってご参加下さい。

開催日時： 平成29年6月23日(金曜日) 18時 開始

会 場： 「ファンタジー」田無店 田無駅 北口駅前の日本海庄屋と同じ階

西東京市 田無町4-2-11 オリエス指田ビル2階 電話 042-464-3471

参加人数： 先着16名まで

参加費： 約2,000円(当日会場にてお支払下さい。)

申込及び問合せ先： 吉本彰夫 電話・FAX 042-461-2325 携帯電話 090-6033-7076

(関連記事は第3面に掲載)



## 和やかな新年会でした



2月4日（土）12時より田無「墨花居」にて新年会が開催され、22名の参加者の内、ご本人の強い希望により北部支部長の三浦昭生様が特別参加されました。安松副支部長司会の下、小山幹事長の開会の辞、水井支部長の挨拶と続き、小垣原幹事の乾杯でスタート。



新入会者四名の紹介もあり、小沢清七氏（昭和36年商卒）、栗田孝行氏（昭和47年経営卒）、久保田幸雄氏（昭和55年政経卒）松本敦彦氏（昭和57年法卒）各氏の力強いご挨拶がありました。豊富な経験と前向きな行動力は、今後校友会活動に活かして頂きたいものです。この素晴らしい出会いも、二年前からの新体制全員による成果だと確信した次第です。

その後、鶴田副支部長の行事予定、飯倉幹事のゴルフ会の連絡がなされ、終始笑い声と交流の輪が広がり、例年にない盛り上がりとなりました。予定の二時間も瞬く間に過ぎ、最後に難波幹事先導によるエールと全員肩を組んでの校歌斉唱、そして石井副支部長による閉会の辞でお開きとなりました。熱気冷めやらぬまま、同好会新谷委員指導の下、二次会カラオケ大会へ十数人が参加された由。時間延長の盛り上がりだったとのことです。（鶴田 巖・報告）







### 新年会ご出席の皆さん(敬称略、50音順)

新谷 誠 飯倉英行 石井利正 小垣原郁子 小沢清七 木村美栄子 久保田幸雄 栗田孝行  
 後藤嘉昭 小山弘之 白岩 薫 垂水正紀 鶴田 巖 中澤千枝子 中村暢利 難波典子  
 濱田 豊 松本敦彦 三浦昭生 水井高志 安松弘行 吉田寿雄

## 声に出して歌うことは健康の源！

### 第一回カラオケ同好会で『歌い初め』！

第一回のカラオケ同好会は、平成 29 年 1 月 27 日の金曜日に「ファンタジー」田無店で開かれました。初回という事でレクリエーション委員としても少し心配しましたが、役員を含めて 8 名の参加がありました。時間と共に雰囲気盛り上がり、予定より 2 時間も超過して楽しい時間を過ごすことができました。ご参加頂きました皆様、本当にありがとうございました。

カラオケ同好会を楽しく魅力ある会にして行くため、皆様のご意見を同好会運営に生かして行くことが必要と考えております。よろしくお願い致します。

### カラオケ同好会の活動内容は、

- ♪ 歌を唄うこと。
- ♪ 歌を専門家に習って上手になること。
- ♪ 介護施設などで歌うボランティア活動をする事。



当面は歌を唄うことを続けながら、歌を習ったり、いずれは施設で歌うボランティア活動ができれば良い…と思っています。(吉本彰夫・文責)

## 【投稿】

## ふるさとは今 石井利正（昭和35年文学部卒）

今年（令和3年）は戦後70年、私が故郷函館を出て60年。当時の本州との交通手段は殆どが青函連絡船だった。東京まで急行で約10時間の旅である。列車の終着駅は、もちろん上野。まだ集団就職列車花盛りの時代。

その連絡船が廃止になったのが、就航してから80年後の昭和63年。青函トンネルの開通により、本州と北海道がレールで繋がったためである。今や青森で在来線に乗り継いで僅か4時間20分。人気だった札幌までの寝台特急「北斗星」も廃止になった。いずれも新幹線の延長による時間短縮によるものだ。その新幹線が来年3月に青函トンネルを通過して函館まで延伸され、

駅名も「新函館北斗」に改名される。時間も更に短縮され3時間となる。これも時代の流れか…。ふるさとは、どう変わるのだろうか…。（平成27年の原稿）



函館を出航する連絡船

## 私の学生時代…あの日の思い出



【会員の私は、どこかにいますよ！若き日のひとコマです。順次掲載の投稿文をお楽しみに！】

### 《ニュースあれこれ…》

- ◎ 北部支部主催『青年部・女子部』の発足式が、2月25日、後楽園飯店にて盛大に行われました。
- ◎ 練馬区地域支部主催の『明治大学マンドリン倶楽部コンサート』が5月26日18時より練馬文化センターで開催されます。全席自由席で前売り券2000円。申し込み、問合せは小山まで。
- ◎ 『私の学生時代』、『私の故郷』などの随筆を募集しています。字数の制限はありません。原稿は小山まで電送して下さい。又、自筆原稿は郵送でお願い致します。順次掲載致します。

### 編集後記

水温む春がやってきました。歩道も公園も、満開の桜が微笑んでいます。4月1日に予定された小金井公園でのお花見は雨に祟られ中止。延期された8日も雨模様のため中止となってしまう残念でした。これからの季節は外に出て、畑や庭の手入れ、山歩き、街歩きで「緑のそよかぜ」を楽しみましょう。（HY）

発行：明治大学校友会 西東京市地域支部 事務局：西東京市谷戸町3-1-11（水井方）Tel. 042-421-2164